

『Under 35 Architects exhibition 2016』

わが国を代表する建築家への登竜門としての展覧会 U-35

35 歳以下の若手建築家による建築の展覧会『Under 35 Architects exhibition 2016』。開催から 7 年目となる今年は、若手建築家としてこれからの日本の建築界を担う精鋭たちの作品を公募による審査の上で選出。彼らには、大阪駅前・うめきたシップホールにて 17 日間の作品の展示機会が与えられ、期間中開催されるシンポジウムにて、藤本壮介ら日本を代表するひと世代上の建築家 5 名から「U-35 Architects Gold Medal 賞」を授与する。



本年、選出された建築家は、川嶋洋平（川嶋洋平建築設計）、小引寛也 + 石川典貴（小石川建築 / 小石川土木）、酒井亮憲（studio [42]）、竹鼻良文（TAKEHANA design studio）、前嶋章太郎（前嶋章太郎建築設計事務所）、松本光索。それぞれが今後の活躍を期待される日本の宝だ。

本年より世界で活躍される建築家 伊東豊雄氏より、伊東豊雄賞 (Toyo Ito Prize) が贈られる

そして期間中は、日本を代表する企業によるギャラリー・イベントや、関西を代表する建築家によるギャラリー・トークを毎日開催。そして世界を代表する建築家・伊東豊雄や、建築批評家の五十嵐太郎らをゲストに招いて、これからの建築について語られ、本年より、伊東豊雄氏より、これから世界での活躍が期待できる若手建築家を出展者より 1 名選出し、伊東賞 (TOYO ITO Prize) が贈られます。

脈々と受け継がれる建築の歴史と技術。現代ならではの若手の個性が、「今の時代」をより良いものに昇華させていく。これからの日本の建築の在り方や可能性。本展は、建築の今と未来を知る最高の舞台となりそうだ。

U-35

Under 35 Architects
exhibition 2016
10.14-10.30

時代を変えるのは、いつだって「若手」だ。

若手建築家が集い、伊東豊雄、藤本壮介らが語る、17日間。

出展者プロフィール

本展は、まさにこれからの時代を担っていく、最も若い世代の建築家たちによる展覧会です。建築家としての経験も浅く、まだまだ荒削りなところや成熟していないところもあるのかもしれませんが、それでもあえてこの建築をつくるという、厳しい道を選び、ひたむきに未来へのプロセスを模索する建築家が集まり、阪神、東日本、熊本の震災からの復興のあり方を考えてきた今このときに、共に未来をつくっていくための出発点となる場をつくることで、大きな意義を見出せるのではないかと信じています。この展覧会を通して、これからの建築の可能性をすこしでも感じていただければ幸いです。



川嶋洋平

1983 年 静岡県出身。2008 年 武蔵野美術大学大学院建築学科修了。学生時代はインスタレーションを中心にアート制作を行う。2008 年～2014 年 永山祐子建築設計。2014 年 川嶋洋平建築設計事務所設立。



酒井亮憲

1981 年生まれ。14 年東京芸術大学大学院博士後期課程単位取得退学。大学院在籍中に studio[42] 設立。05-06 年 Stuttgart 芸術大学建築科、Baden-Württemberg 州財団奨学金受給留学。



前嶋章太郎

1985 年山梨県生まれ。08 年武蔵工業大学卒業。10 年同大学院修了。11 年トラフ建築設計事務所、12-16 年小川晋一都市建築設計事務所を経て、個人での設計活動をはじめる。



小引寛也 + 石川典貴

小引 / 1980 年京都府生まれ。06-11 年田口知子建築設計事務所勤務。11 年小石川建築 / 小石川土木共同設立。石川 / 1981 年栃木県生まれ。06-11 年栗生総合計画事務所勤務。11 年小石川建築 / 小石川土木共同設立。



竹鼻良文

1983 年兵庫県生まれ。2006 年神戸芸術工科大学卒業。2008 年同大学院修士課程修了 (花田佳明研究室)。2012 年 TAKEHANAKE design studio 設立。



松本光索

1984 年大阪府生まれ。2007 年京都造形芸術大学卒業。藤本壮介建築設計事務所、SANDWICH、Blue Architects (スイス、チューリッヒ) を経て、16 年より個人活動を開始。



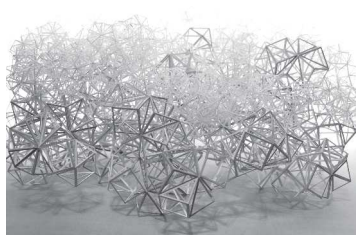
《中野の集合住宅》2015
川嶋洋平



《石の祈念堂》2014
小引寛也+石川典貴



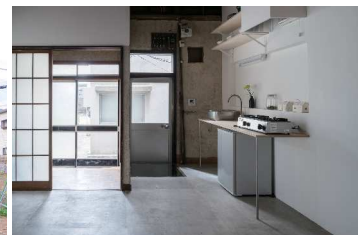
《hanai》2015
酒井亮憲



《Space structure》2015
竹鼻良文



《野菜畑の倉庫》2015
前嶋章太郎



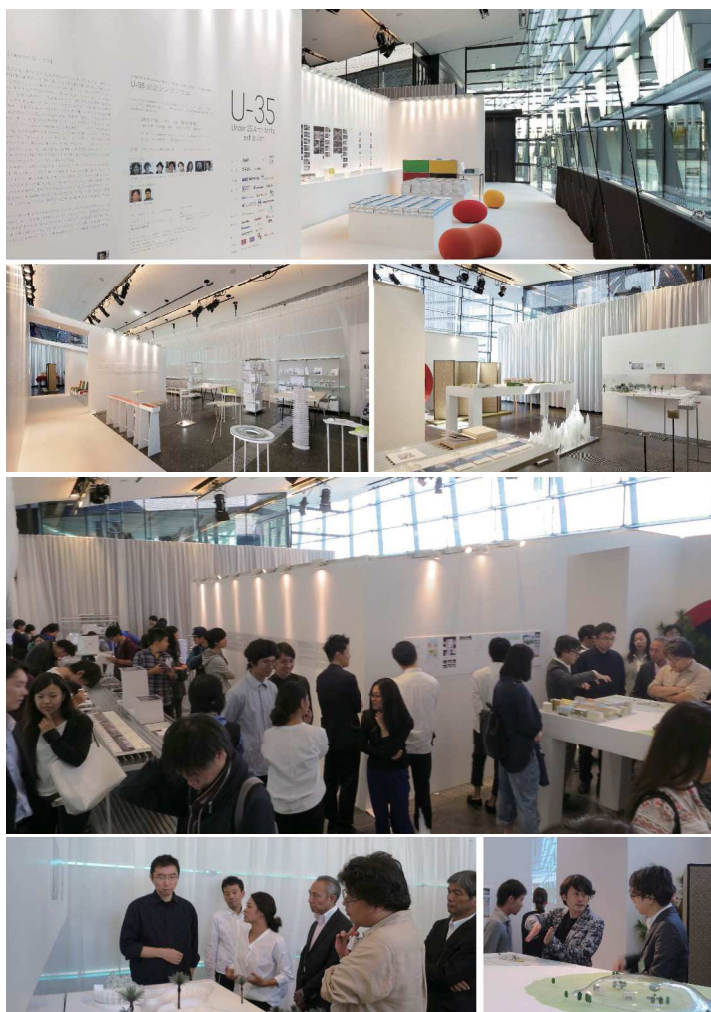
《Asakusa》2015
松本光索

U-35

Under 35 Architects
exhibition 2016
10.14-10.30

開催概要

展覧会名	35歳以下の若手建築家による建築の展覧会 2016
日 時	2016年10月14日(金)～10月30日(日) 12:00～20:00 〔17日間〕開催期間無休 ※ 各日19:30最終入場
会 場	グランフロント大阪 うめきたシップ 2F うめきたシップホール 〒530-0011 大阪市北区大深町4-1
入 場	¥1,000
主 催	特定非営利活動法人アートアンドアーキテクトフェスタ 後 援 大阪市 毎日新聞社
共 催	一般社団法人ナレッジキャピタル グランフロント大阪
特別協賛	旭硝子株式会社 AGC studio
助 成	公益財団法人朝日新聞文化財団 公営財団法人関西・大阪21世紀協会 独立行政法人日本芸術文化振興会



2015年度開催の様子

U-35

Under 35 Architects
exhibition 2016
10.14-10.30

「Under 35 Architects exhibition 35 歳以下の若手建築家による建築の展覧会 2016」は、開催 7 年目となる今秋に大阪駅前・うめきたシッポホールにて開催します。昨年末より若手建築家を対象として、これからの活躍を期待される 35 歳以下の出展候補者を、全国から公募で募り、日本を代表するひと世代上の建築家の中から本年は、建築家・五十嵐淳氏による厳正な審査を経て、出展若手建築家による展覧会を開催します。また、優秀な展示作品を審査・選出し、Under 35 Architects exhibition 2016 Gold Medal 賞 を授与します。本展は、これからの活躍が期待される若手建築家に発表の機会を与え、日本の建築の可能性を提示し、建築の今と未来を知る最高の舞台となるでしょう。

関連イベント

RELATED EVENTS | 関連イベント(展覧会会場内)

10月

会期中、関連する建築団体や企業によるコンペティションやワークショップ、出展者や関西で活躍する建築家によるレクチャーを開催します。ふるってご参加ください。事前予約制、各回定員 30 名。

- 展覧会入場料が必要です(¥1,000)
- 要事前申込み <http://u35.aaf.ac/> または【U35】で検索

※ 定員になり次第、申込みを締切ります。予めご了承ください。
※ 講演内容、時間、および講演者は変更になる場合があります。最新情報はウェブサイトよりご確認ください。

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
16 13:00-17:00 高島屋 「歴史かるた」 インタラクティブ	17 13:00-17:00 LIVING&DESIGN 「木材を使った家具の デザインコンペ 2016」 発表会	18 13:00-17:00 パナソニック 「デジタルチョーク アート体験会」 ワークショップ	19 13:00-17:00 丹青社 「次世代を担うのは、私たち！ 空間デザイナーの未来のカたち」 トークセッション・ワークショップ	20 15:00-17:00 在阪建築四団体 「ARCHITECTURE CITY」 カンファレンス	14 12:00-20:00 開幕 (展覧会開催初日) 13:00-17:00 AGC 旭硝子 「世界はガラスで変えられる」 セミナー	15 15:30-19:30 記念シンポジウムI ゲスト建築家 五十嵐淳 × 石上純也 × 平田晃久 × 平沼孝啓 × 藤本壮介 meets U-35 出展者
18:30-19:30 ギャラリー・トーク 川嶋洋平 (出展若手建築家)	18:30-19:30 ギャラリー・トーク 小引寛也 + 石川典貴 (出展若手建築家)	18:30-19:30 ギャラリー・トーク 酒井亮憲 (出展若手建築家)	17:30-19:30 U-25 建築フォーラム 25 歳以下 (限定) 講評会 (出展の登壇者募集)	18:30-19:30 ギャラリー・トーク 竹鼻良文 (出展若手建築家)	18:30-19:30 ギャラリー・トーク 前嶋章太郎 (出展若手建築家)	18:30-19:30 ギャラリー・トーク 松本光泰 (出展若手建築家)
23 13:00-17:00 日本建築協会 U-35 委員会 「設計者のしごと」 -U35 世代の 担当プロジェクトより-	24 13:00-15:00 大阪市 + 関西電力 「エネルギー・シティ大阪」 パネルディスカッション	25 13:00-17:00 BIM LABO 「今日はBIM日」 セミナー	26 13:00-17:00 積水ハウス 「住環境未来計画」 ワークショップ	27 13:00-17:00 シェルター 「インターナショナル 学生設計協議 2016」 一次審査生中継	28 13:00-15:30 ナレッジキャピタル 「知的創造・交流の場」 トーク&ツアー	29 15:30-19:30 記念シンポジウムII ゲスト建築家 伊東豊雄 meets U-35 出展者
18:30-19:30 イブニング・レクチャー 島田陽 (建築家)	18:30-19:30 イブニング・レクチャー 香川貴範 (建築家)	18:30-19:30 イブニング・レクチャー 前田茂樹 (建築家)	18:30-19:30 イブニング・レクチャー 木村吉成 (建築家)	18:30-19:30 イブニング・レクチャー 家成俊勝 (建築家)	18:30-19:30 イブニング・レクチャー 前田圭介 (建築家)	
30 12:00-20:00 最終日 (展覧会開催終了日) 13:00-17:00 AGC 旭硝子 「世界はガラスで変えられる」 セミナー	ギャラリー・イベント 10.16(日)-28(金) 本展に関連する企業・団体による開催 12:30開場-13:00開演-17:00終了 開催時間は日により変更				ギャラリー・トーク 10.16(日)-22(土) 出展若手建築家によるギャラリー・トーク 10.23(日)-28(金) 関西を代表するA40建築家のゲスト・トーク	
	 島田陽 (しまだ よう) タトアーキテクト 主宰 「misinterpretation」				 香川貴範 (かがわ たかのり) SPACESPACE 代表 「フレームワークス」	
	 木村吉成 (きむら よしなり) 木村松本建築設計事務所 代表 「近作について」				 家成俊勝 (いえなり としかつ) dot architects 共同主宰 「まずまず何をしているのか分からない最近の仕事について」	
					 前田茂樹 (まえだ しげき) ジョーグラフィック・デザイン・ラボ 主宰 「日常と連続した場のデザイン」	
					 前田圭介 (まえだ けいすけ) UID 主宰 「ホームを拠点としたインターローカルな活動」	

U-35

Under 35 Architects
exhibition 2016
10.14-10.30

■ 記念シンポジウム I

日時 2016年10月15日(土) 15:30-19:30
(14:00 開場 15:30 第一部開演 17:20 第二部開演 19:30 終了)

ゲスト建築家 五十嵐淳 × 石上純也 × 平田晃久 × 平沼孝啓 × 藤本壮介
進行(建築史家) 倉方俊輔



日本を代表し全国で活躍する、出展者のひと世代上の建築家を一同に招き、これからの日本の建築のあり方を探ります。



五十嵐淳 (いがらし じゅん) 建築家
1970年北海道生まれ。97年五十嵐淳建築設計事務所設立。著書・「五十嵐淳 / 状態の表示」(2010年、彰国社)・「五十嵐淳 / 状態の構築」(11年 TOTO出版)。主な受賞・吉岡賞、JIA 新人賞、北海道建築賞など。



石上純也 (いしがみ じゅんや) 建築家
1974年神奈川県生まれ。04年石上純也建築設計事務所設立。09年「神奈川工科大学 KAIT 工房」で日本建築学会賞作品賞受賞。10年ヴェネツィア・ビエンナーレ国際建築展にて金獅子賞を受賞。



平田晃久 (ひらた あきひさ) 建築家
1971年大阪生まれ。97-05年伊東豊雄建築設計事務所。05年平田晃久建築設計事務所設立。15-京都大学准教授。12年第13回ベネチア・ビエンナーレ金獅子賞(日本館)など他多数を受賞する。



平沼孝啓 (ひらぬま こうき) 建築家
1971年大阪生まれ。ロンドンのAAスクールで建築を学び、99年平沼孝啓建築研究所設立。主な受賞にインバイティブ・アーキテクチャ国際建築賞(イタリア)など。14年ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展。



藤本壮介 (ふじもと そうすけ) 建築家
1971年北海道生まれ。東京大学工学部建築学科卒業。00年藤本壮介建築設計事務所設立。第13回ベネチア・ビエンナーレ日本館で金獅子賞を受賞。13年サーペンタイン・パビリオンの設計者に選ばれる。



倉方俊輔 (くらかた しゅんすけ) 建築史家
1971年東京都生まれ。大阪市立大学准教授。主な著書に『大阪建築みる・あるく・かたる』『吉阪隆正とル・コルビュジエ』『伊東忠太建築資料集』など。ADAN機関誌『建築設計』編集長。

出展者の作品発表とゲスト建築家による審査により、Under 35 Architects exhibition 2016 Gold Medal が1点贈られます。

■ 記念シンポジウム II

日時 2016年10月29日(土) 15:30-19:30
(14:00 開場 15:30 第一部開演 18:00 第二部開演 19:30 終了)

ゲスト建築家 伊東豊雄
進行(建築史・建築批評家) 五十嵐太郎



世界を代表する日本人建築家・伊東豊雄氏を招き、これからの建築を考えていく方法と手がかりを探ります。



五十嵐太郎 (いがらし たらう) 建築史・建築批評家
1967年パリ(フランス)生まれ。92年東京大学大学院修士課程修了。博士(工学)。東北大学教授。あいちトリエンナーレ 2013 芸術監督。芸術選奨新人賞を受賞。

伊東豊雄 (いとう 豊雄) 建築家

1941年生まれ。東京大学工学部建築学科卒業。近作に、「台湾大学社会科学部棟」、「みんなの森 ぎふメディアコスモス」など。現在、「台中国立歌劇院」(台湾)などが進行中。日本建築学会賞作品賞、ヴェネチア・ビエンナーレ金獅子賞、プリツカー建築賞など受賞。2011年に私塾「伊東建築塾」を設立。児童対象の建築スクールや、地方の島のまちづくりなど、これからのまちや建築を考える場として様々な活動を行っている。

伊東豊雄氏によりこれから世界での活躍が期待できる若手建築家を出展者より1名選出し、Toyo Ito Prize(伊東賞)が贈られます。

会場 グランフロント大阪 北館4階 ナレッジキャピタル ナレッジシアター
入場 各回 ¥1,000
定員 各回 381名(事前申込制・当日会場にて先着順座席選択)
申込方法 下記ウェブサイトの申込みフォームよりお申込みください
<http://u35.aaf.ac/>